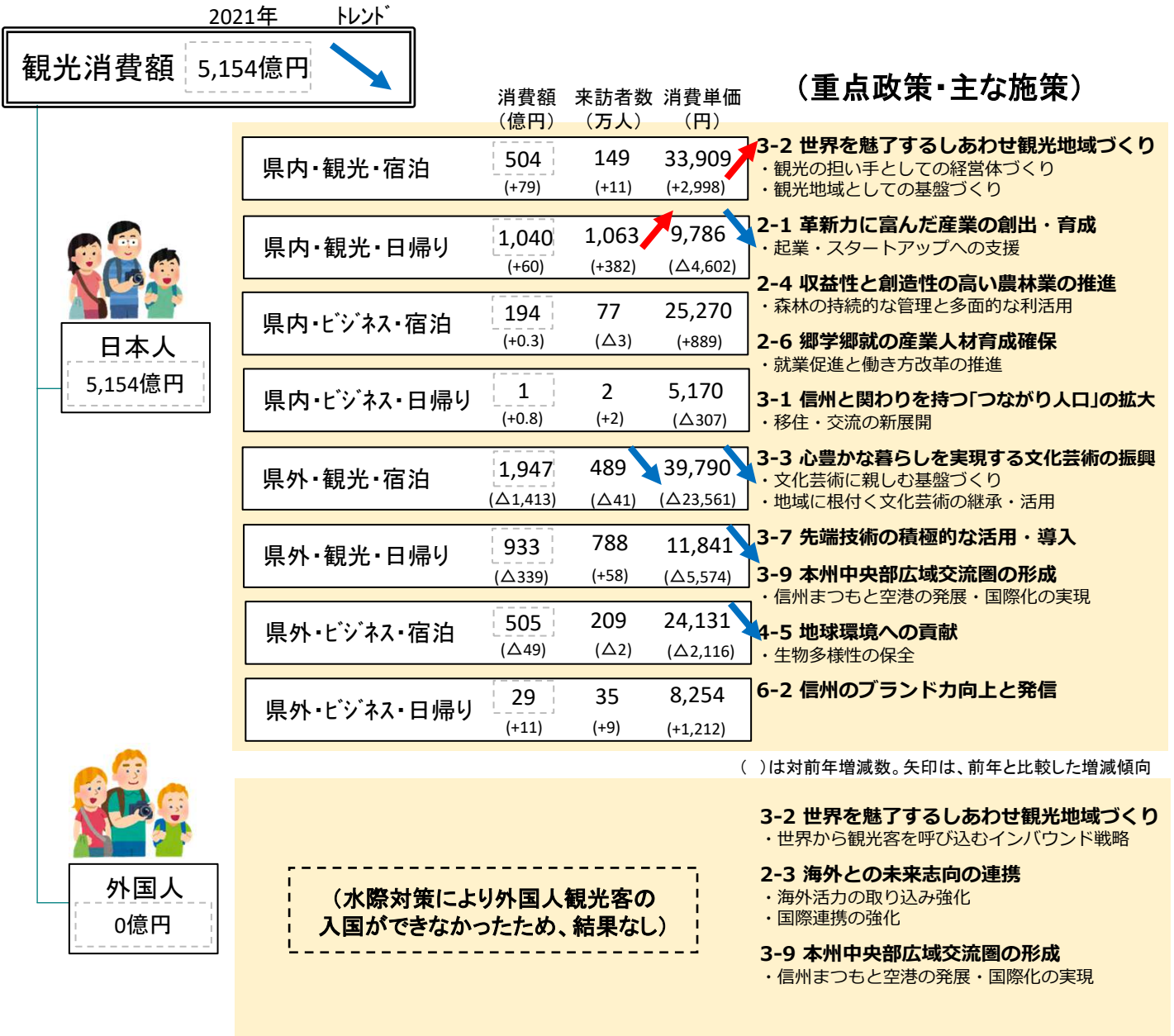


重点目標④「観光消費額」 政策評価

インバウンド需要を取り込み 観光消費額を増加 《観光消費額》 県内で旅行者が支出した宿泊費、 交通費、飲食費等の総計 (来訪者数×消費単価)	年	基準値 (2016)	最新値 (2021)	目標値 (2022)
	実績値	7,320億円	5,154億円	8,100億円

(目標値の考え)

延べ宿泊者数を増やすことにより観光消費額の増加を図るため、外国人延べ宿泊者数を毎年増加させ、目標値を300万人とし、日本人延べ宿泊者数は高水準の維持を目標値とした。

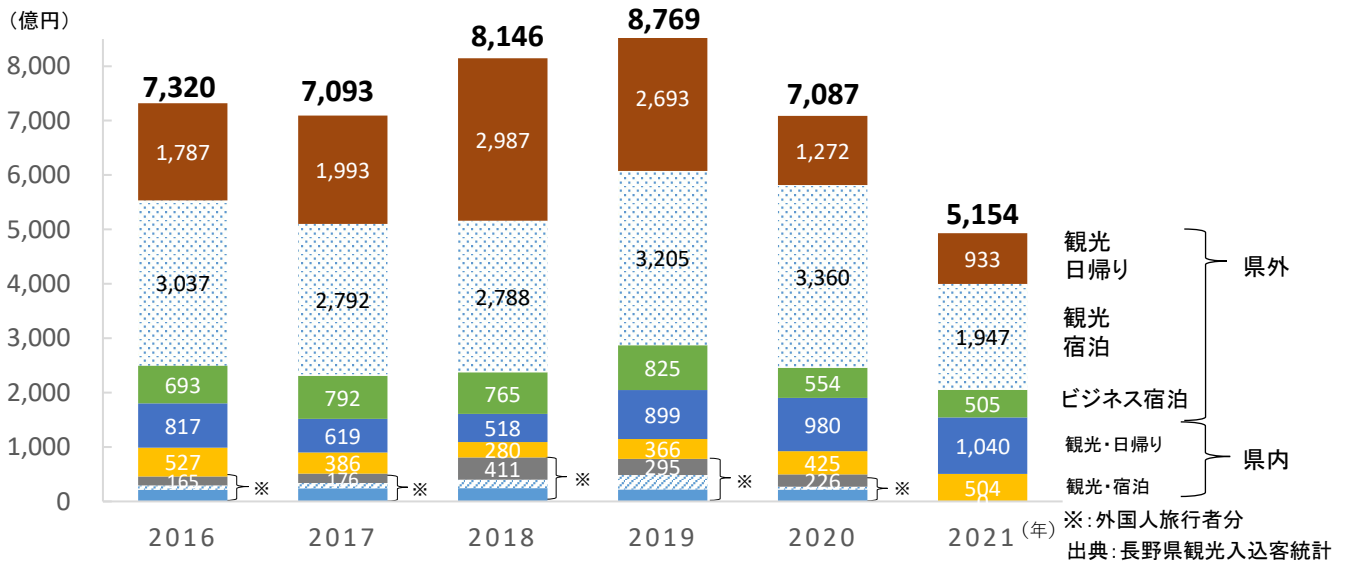


出典:長野県観光入込客統計

重点目標④「観光消費額」 政策評価

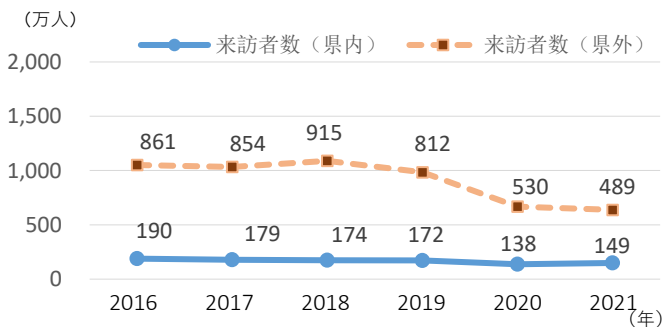
【観光消費額】

● 観光消費額の推移(年別・属性別)

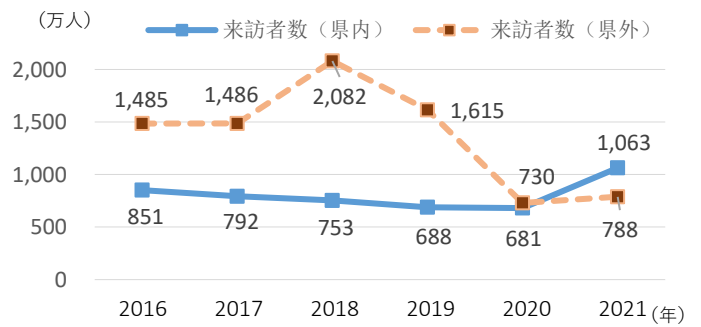


● 来訪者数の推移(日本人)

【宿泊・観光】

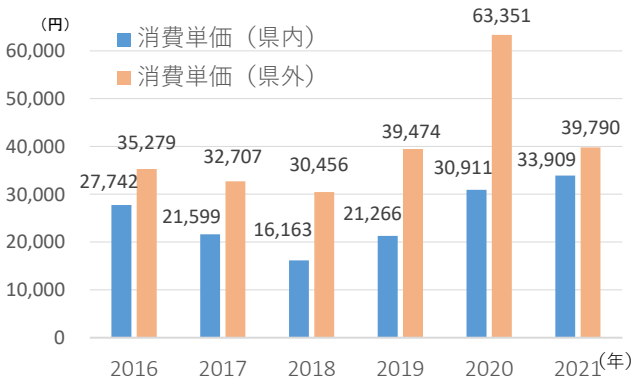


【日帰り・観光】

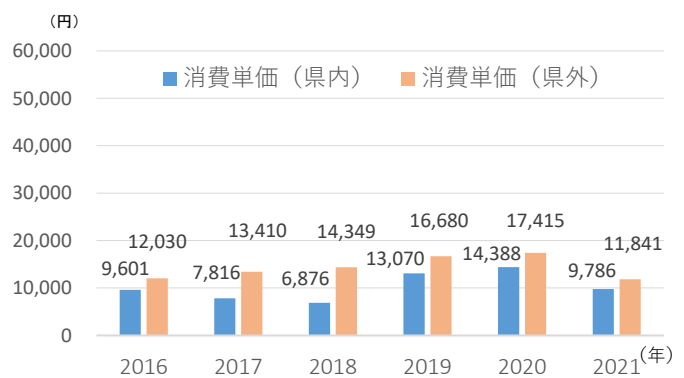


● 消費単価の推移(日本人)

【宿泊・観光】



【日帰り・観光】

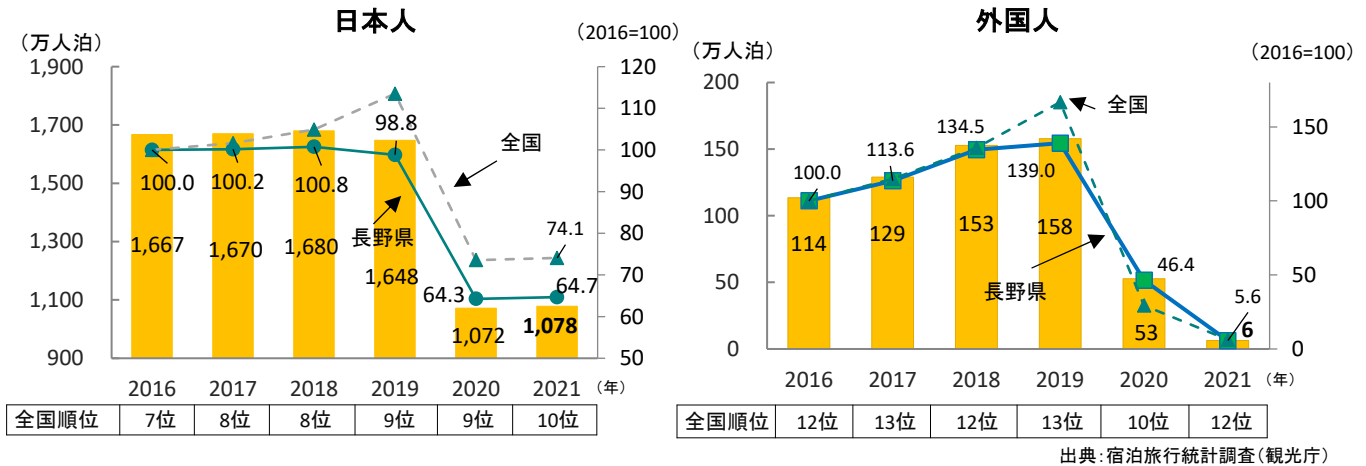


- ・ 2021年の観光消費額は長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受け、対前年△1,933億円と2年連続で大きく減少しました。(2020年比で約27%の減、2019年比で約40%の減)
- ・ 同じくコロナ禍であった前年との比較では、来訪者数に大きな差異がない一方で、消費単価が減少しており、このことが観光消費額の減少につながったと考えられます。
- ・ また、外国人旅行者の観光消費額は、政府の水際対策の強化により観光目的での入国ができなかったため、ゼロとなっています。

重点目標④「観光消費額」 政策評価

【延べ宿泊者数】

● 延べ宿泊者数(日本人・外国人) (折れ線は2016年を100とした場合の値(右目盛))



● 都道府県別延べ宿泊者数(上位10県)

	2020年 延べ宿泊者数 (万人)	2021年 延べ宿泊者数 (万人)	対前年比 (%)	順位 (増減率)
1 東京都	3,776	3,824	101.3	18
2 北海道	2,144	1,906	88.9	38
3 大阪府	1,972	1,786	90.6	35
4 神奈川県	1,513	1,481	97.9	28
5 静岡県	1,437	1,426	99.2	22
6 千葉県	1,413	1,408	99.6	20
7 京都府	1,390	1,192	85.8	42
8 沖縄県	1,379	1,147	83.2	47
9 愛知県	1,107	1,134	102.5	14
10 長野県	1,124	1,084	96.4	30
全国	33,165	31,777	95.8	

出典: 宿泊旅行統計調査(観光庁)

● 平均宿泊数(日本人・外国人)

日本人
平均宿泊数は微減
[2016]1.29泊 ⇒ [2021]1.27泊

外国人
平均宿泊数は増加
[2016]1.48泊 ⇒ [2021]2.04泊

出典: 宿泊旅行統計調査(観光庁)

【概括的な評価】

<総合評価>

- 長野県の延べ宿泊者数は前年比△3.6%(全国△4.2%)と微減である一方で、観光消費額(全体)は前年比約△27%、2019年比約△40%と大きく落ち込んでいます。観光消費額の構成要素である消費単価(宿泊・観光)については、県内観光客は前年に比べ増加していますが、県外観光客は大きく減少している状況です。
- 2021年は、県民割等の支援により県内旅行需要を確保した一方で国のGoToトラベルのような全国単位の需要喚起策が実施されず、宿泊を伴う遠方からの旅行需要を取り込めなかったことにより消費単価が伸び悩み、観光消費額全体の減少につながったものと考えます。
- また、長期滞在が見込まれる外国人旅行者が水際対策により入国できなかったことも、観光消費額の減少に大きく影響していると考えます。

<今後の方向性>

- 国内については、新型コロナウイルス感染症の変異などにより新規感染者数が増加する一方で、ワクチン接種の推進等により重症化する方の割合は減少しており、旅行需要の高まりが見込まれます。
- 国外については、訪日外国人旅行者の意向調査(政策投資銀行・日本交通公社)におけるコロナ後の旅行先としてアジア・欧米とも日本が1位であること、世界経済フォーラムによる旅行・観光競争力ランキングで日本が初の首位となったことなど、日本への注目が高まっています。
- また、2022年6月10日から水際対策が緩和となり(1日2万人を上限に)観光目的での入国が可能となっており、今後のインバウンド需要の復活が期待されるところです。
- こうした国内外の旅行需要の回復が見込まれる状況を踏まえ、2020年9月に策定した「Afterコロナ時代を見据えた観光振興方針」に沿って、「長期滞在型観光の推進」や「信州リピーターの獲得」のための戦略的な取組を推進する必要があります。